

尚々去年も

御状、今度市兵殿ニも

御状被下忝奉存候

貴様弥御無為之由目

出度候、拙者も無為ニ

罷在候、重而御上り

之時分不相替

可得御意候、去年ハ

初而御越万首尾

能大慶仕候、此表

御用之儀候ハ、可被仰下候

御無沙汰仕候間敷候

以上

去年八月廿六日之

御状拝見、早々御

報可申處何角与

取紛及延引候

五月廿一日之御状

村川市兵衛殿持参

拝見、殊扇子一箱

三本入被懸御意

遠方御心入之段忝

存候、被仰下御

紙面委細得其意候

諸事被入御念被

仰遣候由、御紙面即

四郎五郎ニ為申聞候、満

足被申候、將又私儀も

無事ニ罷在候、猶

期後音之時候、恐惶

謹言

亀山庄左衛門

八月四日

□□（花押）

大屋九右衛門様

御報